

高専発！「Society5.0型未来技術人財」育成事業

①GEAR5.0 未来技術の社会実装教育の高度化

背景

- 各高専は、3期中目期間までに各専攻分野毎に共通の教育の質保証、地域特性等を踏まえた特色形成を進め、**各地域の個性ある「点」**（端子）として**特色ある教育**を展開する体制を整えた。
- 4期中目期間は、地域密着型・課題解決型・社会実装型など従来型の高専としての特長を活かしつつ、**Society5.0時代の未来技術の中核となる人材育成**という、より大きな経済社会の要請に応えるため、51国立高専=1法人の組織特性を最大限に活かし、法人のトップマネジメントの下、体制の変革を図る。具体的には、**オール国立高専及び広範な企業・自治体・大学等との連携体制**という**全国規模の「面」**（基板）としての体制の下、**高専だからこそできる人材育成の質的転換**を図る。

目的

Society5.0により実現する未来技術の時代をリードする、高専発！の未来技術人財育成モデルを開発・展開する。

事業特色

1. クロスオーバー型

全国51高専=1法人のスケールメリットを最大限に活かし、オール国立高専のリソースを駆使した**新たな人材育成モデル**を構築する。

2. オープン・イノベーション型

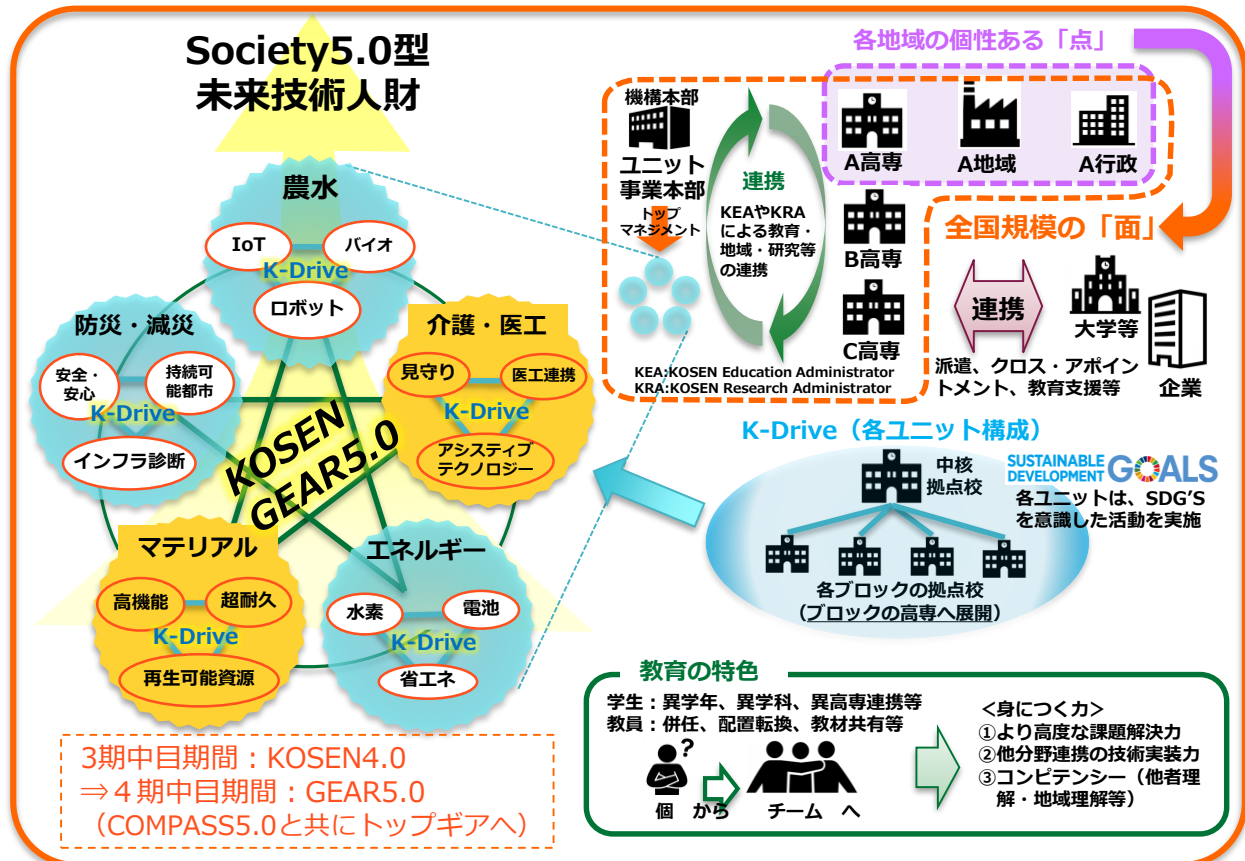
企業、大学、研究機関等と幅広く連携し、事業への参画・支援を得て、ユーザーサイド視点も取り入れた**効果的な人材育成**を目指す。

3. トップマネジメント型

高専機構本部が司令塔となり、社会の要請を踏まえつつ、**機動的に実施体制の構築と事業管理**を行う。

4. 高専教育の強みの発揮

高専教育がその特長とする**地域密着型・課題解決型・社会実装型手法**を活かす。



②COMPASS5.0による“次世代基盤技術教育のカリキュラム化”と接続